はの

小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

 $\exists$ 

昭和七年二月十八日 小泉博士囘答

拜復 coptophyllus A. Grav. なるをたしかめ申侯 芳男採集 (No. 8.) ナリ昭和元年九月十八日小生此に此標品を檢して普通のモミデイチゴ (キイチゴ) Rubus Tanakae O. Kuntze. の原品 はウイン博物 館にありて明治 五年四月三日 東京博物 館園二 Rubus 田 中

尙此植物ハ其後土佐郡土佐山村桑尾鏡川畔ニ生ズルコトヲ知リ又同郡大川村船戸擔當區官舍詰川島森林・

〇小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

採集標本中ニテモ發見シタ

藤 正 己

佐

M. M. Sarô: Materials for a lichenflora of Bonin Islands. (II)

り 科 Collemaceae

出科; Pyrenocollema, Leprocollema, Leciophysma, Lempholemma,

Lemmopsis, Physma,

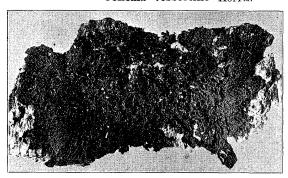
Homothecium;

ラナル大キナ科デアルガ残念ナガラ日本デハ僅ニ Collema ト Leptogium トノ二屬シカ發見サレテヰナイ、 Collema, Collemodes, Koerberia, Arctomia, Leptogium, Ramalodium. ノ十二屬(尙他ニ疑問ノ二屬アリ)カ シテ小笠原諸島デモ以上ノ二屬ノモノガ數種採集サレタ

はのり屬 Collema A. ZAHLBRUCKNER

菌絲 此屬 ニョッテ附着シ別ニ假根ヲ有シナイ、 地衣ハ一般ニ葉狀膜質デ乾燥シタ時ハ脆イガ濕ッタ時ニハ寒天樣トナル、裏面全部ガ基物上ニ横臥シテ 互ニ混ジテヰル、 裸子器ハ圓形デ始メハ埋沒シ後ニ少シク浮上リ地衣體上ニ座シ又ハ短柄ヲ有スル 上下兩面共ニ皮層ヲ缺キ同層地衣デ Nostoc 藁ョリナル「ゴニヂア」

### Collema vesbertilio HOFFM.



Plant on bark.



Two spores.

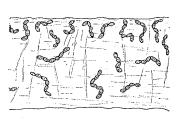
ズ

形

デ 曲

Ŧ

圓



Vertical section of thallus.

次

種

ガ

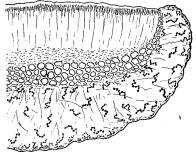
生

ズ

叉

生 地 7

時 分



Vertical section of apothecium

形

テ

圓

形

卵

形

至

ナ

膜 隔

3

石 地垣

(M. M. SATÔ, photo et del.)

長

方形

橢圓

形 細 薄

直

デ

記

サ

 $\nu$ 

廣

Ì

各 デ

ŋ 周 かはほりごけ ハ樹皮ニ着生シ 向

Collema vespertilio テ 放射 大形葉狀膜質 狀 著 シ

衣

厚

小笠原

島

**父島中央山** 

(小笠原島—No.

其

他

、小笠原島—No.

32)

=

產

シ

母

島

(小笠原島—No.

33

デ

Æ

房

川

評 ラ

議

平デ

採集

サ

レ

テヰ

何レモ

山

本

篤 1

君

採集デ

ア

jν

囊 室ヲ有 子 付 孚 IJ ケ 圓筒 Ĩ ラ 色素ヲ多量ニ ス 層ハ赤褐色、 レル、Nostoc 藻 暗赤色、 形、 n 絲狀體 デ 含 圓 子囊 形 ハ ム 單 ヲ デ 1 缺 特二 層 直 デ 蚏 デ キ 徑 無色デ 且 多少 表面及ビ果殻ニ 二腹背的  $0.5-1 \, \mathrm{mm}$ . 同 廖 層 着ス 3 デ r (dorsiventral) デア Ī jv. iv • F. ガ デ 近ク 胞 地 = 衣體 子 ゴ ٧٠ 3 = ヂ 無色針 ッ 密集シソ テ上部 7 表面 jν 狀 = ノ鎖 座 デ 濃藍色 多少 シ叉ハ 曫 藻 曲 ヲ 個 僅 呈 內外 = ス 連鎖 大 有 サ n j 柄 細 ガ 的 四 下 胞 皮 50-層 乃 3 囬 IJ 至 ヲ  $90 \times 3 - 5 \mu$ 僅 ナ 缺 = jν 個 ク 7 淡藍 Ŧ 地 集 細 ij 1 衣 色 ガ 體胞 且 デ六乃 表 炒 = 3 ナ ŋ IJ 面 3 ナ jν ッ ナ テ 裏

### ぁ を き Ø ŋ 屬 Leptogium ZAHLBRUCKNER

衣 紡體 錘 此 コ 在 形 ス jν 叉 沈 = V 地 ヂ jν 衣 在 針形 ŕ 裸子 髓層 ヲ含 器 デ 眞 子 ハ 圓 膜 細 直 鱗片狀、 2, 形 或 胞 デ 薄 ハ 絲狀體 ハ 少 始 側 . ≥⁄ 菌絲 メ地 小灌木狀ヲ呈シ ŋ 彎曲 單 衣 ヨリ 短 7 且 デ ナ 中 ス 膠着 關 jν jν = 沈 節 濕 ス 在 ス 四 同 jν w 乃至多室ヲ **୬**⁄ 層 ッ 後 地 タ 子 衣 時 囊 子 表 デ = ハ寒 面 ゴ 有シ 八個 小 = 浮 天樣 サ = 時 ノ ヂ ク Ŀ 胞子 r 卵 = IJ 石垣 ナ 形 時 1 ヲ 叉 jν 無 ィ ハ Nostoc 圓  $\nu$ 短 ŀ ナ ル、胞子 筒 柄ヲ 衣體 形 jν 藻 有 1 下 薄膜ヲ有スル、 近ク兩端若 ス ハ 鎻 jν 面 無色デ卵形、 = 狀 ハ 至ル 裸出 = ッ 干肥 ナ ス ガ jν 厚シ 粉子器 橢圓 力 ッ 力 テ 叉 眞 ラレ 形 直 地 長 型 =

界 布 デ 百 種 以 jν Ŀ 知 ラ V 主 ŀ **୬**⁄ テ 樹 皮 上 = 產 ス jν ガ 又苔蘚 二 混 IJ 或 岩石、 土壤 1 Ŀ = 王 生育 ス jν 廣 ŋ

テ

丰

### 小笠原島地衣「フローラ」ノ資料

### Leptogium caesium (Ach.) WAINIO.





Habit of the plant.

Two spores.

地

衣 ŀ

葉狀デ薄ク

濕

ッ

時

天樣

1

jν

ガ

乾

屈

富

面 タ

裂芽

ヲ

'n ナ

時

=

之

(M. M. Satô, photo et del.)

皮

層

有

地

衣 ス

體

セ

**୬**⁄ 面

ヲ

ŋ. 組

セ

IJ

ヲ

灰

青 曲

色 性

ヲ

兩

ノ二種 ノ研究ヲ要 あを 旣 ス jν 本 Æ 八卷第 デ 産あをきのり モ セ 7 ゥ ラ jν 五號 力 種 タ ラ ィ 今 決 掲載サ 類 囘 定 ノ分類 發 Æ 表 タ ス 朝 申 jν 比 7 論 奈 1 博 ゼ ヲ 士差 ラ 控 P v 劃 テ jν ア 期 ガ 的 ル 前 論 力 ラ 文 最 之ヲ 一種 後 本 邦 ッ Æ

テ 記 標 載

ト思 シフト = ナ 然 イ **୬**⁄ **≥** 0

テコ 相當 ŀ

本 **୬** Æ タ ダ 多量 こな

### こなあをきのり Leptogium caesium (AcH.)

有力ナ特徴デアル 裂芽ノナイ標本トうすばあをきの 120—125 μ位、 見ラレ ヂ 封 ナイ、 テ 檢鏡 ブリ ナ シ 一前後デア 皮層ノ厚サ テ イ ス 異 jν セ 層 IJ 液 ŀ 層 地 衣 ガ **୬** 水二 現 ク 此 膨 3 封  $\frac{7}{\mu}$ 見 ジ ゴ **୬**⁄ 夫 本 デ タ エ ŀ 種 兩 地 且. ヂ 申 ヲ 者 衣 區 無 此 别 多 殆

符原島地衣「フ

n

1

ラーノ

資料

八 裸子 個 IJ Ŀ 原圖參 ナ 緣 胞子 部 jν ガ 单 ・ヲ容レ 照)、子囊層 V 央部 層 力 ル デ 細 ラ 胞 數層 胞 列 ハ 子 淡 3 デ 圓 眀 IJ 1 ハ 無色、 大形 デ ナ 形 V 3 圓 jν 直 橢圓 形 ガ 1 徑 1. 細 下 形 胞 部 デ = 3 デ 兩 IJ 3 ハ 端 數  $1,5\,\mathrm{mm}$ ッ ナ IJ 少 テ藍色ヲ呈 層 明二 シ ク IJ 子囊下 尖 ナ 位 IJ jν デ 縱 膰 ス 果殼 ル、 層 ŀ 赤 横 ŀ 色 絲狀 區 ŀ Æ デ 别 r 3 隔 體 サ ク 膜 バ v 發 單 jν 達 ソ **≥** タ デ 本 メ ソ 縱 膠着 誌第 斷 Ξ 上 石 面 八卷二 ス 緣 ヲ 垣 狀 部 檢 jν デ ヲ 鏡 子 呈 ス 囊 九 w ス 貢朝 jν 層 圓 ソ 筒 比 大 細 奈博 形 + 胞 皮 サ デ 列

產 地 母 島 (小笠原島 No. 15 ¥ īT, 22デ ア jν ガ 小 笠 原 諸島 3 ŋ 少 シ ク 南 方 = 位 ス

jν

北

硫

黄

島

=

Æ

產

ス

jν

コ

20 -

25×12−16μデ

ア

jν

島 本 ۴ 種 ガ V = テ 產 藤 汌 ス 暖 丰 地 福 jν 性 次郎 イ ワケデア は U モ 君 いろきのり 採 jν デ ァ ガ 集 本 ッ = 種 テ 3 朝 ノ分布區 ッ 分布ト 比奈博 テ明 = 共ニ 域 サ 士: ガ V 今後 前 興 タ 記 味 ア ナ 論 研 jν 文 問 究 = 題 = 3 デ V 3 r ッ N 臺 テ 何 處 琉 デ 球 北 上 九 ス 州 jν 力 四 或 ٠, 現今琉 紀 州 球、 州 灣 及 Ľ, 小 力 原 知

うすばあをきの Leptogium moluccanum (Pers.) WAINIO

ハこなあをきの ガ チ 先ヅ 樣 地 = 衣體 散 りト 布 ガ 薄ク テ 全ク區別デキナイ程 特 = 粘 液層  $-80 \mu$ デ 且 呼 · ブ 様 皮層 ¥ ク似テヰ ナ 部分ハ ŀ 全體 現 jν ŀ ガ ナ 厚 サ セ 1 ク シ 比 ガ 3 十 ン ヲ 作 內 ッ 外 テ 檢 デ r 鏡 jν ス V 叉 髓容

 シ島 朝 (小祭原島 比 奈博 士 —No. 26) 及ビ母島 原 圖 麥 照 (小笠原島 'no. 14, 25 ) = 產 ス w

裸子

器ノ

層

多層

1

細

胞

列

3

IJ

ナ

IJ

叉果殼

ハ

殆

ンド

消

失

シ

テ子嚢下

層

ŀ オ

显

别

困

難

デ

ア

jν

本

卷

୬

ŀ

頁 皮 =

ゴ

\_

ヂ

ア

種

本

種

ハ

的

=

=

區

别 外

サ 觀

jν

卽

Ħ O Ħ Ξ

1932, p. 27.

# Collemaceae from Bonin Islands

## Collema vespertilio HOFFM

Yasuda; Flechten Japans, 1925, p. 67, Pl. XIV, Fig. 6. Zahlbruckner; Bot. Mag. Tokyo, vol.

XLI, 1927, p. 321.

(Hab.) On the barks of trees

Tititzima; Mt. Tyûô (A. Yamamoto, 1930). Hahazima; Mt. Tibusa (A. Yamamoto, 1930).

Leptogium caesium (Ach.) Wanno, Étudé Lich. Brésil, vol. I, 1890, p. 225 Yasuda; Flechten Japans, 1925, p. 70, Pl. XV, Fig. 4. Asahina; Journ. Jap. Bot. vol. VIII,

(Hab.) On the barks of trees.

Hahazima; Mt. Tibusa (M. M. Sarô, 1932).

Leptogium moluccanum (Pers.) Wainio, Étudé Lich Brésil, vol. I. 1890, p. 223.

1932, p. 27. Yasuda; Flechten Japans, 1925, p. 71, Pl. XV, Fig. 5. Asahina; Journ. Jap. Bot. vol. VIII,

(Hab.) On the barks of trees.

Titizima; Mt. Tyûô (A. Yamamoro, 1930).

Hahazima; Mt. Sekimon (M. M. Sarô, 1932), and Mt. Kuwanoki (M. M. Sarô, 1932).